

道徳科学習指導案

単元名：個性の伸長 / 友情, 信頼

「くれよんのくろくん」

(全 1 時間扱い中 第 1 時)

授業日時 令和 3 年 11 月 4 日 (木) 第 4 校時

授業学級 1 年 1 組

授業会場 1 年 1 組教室

授 業 者

指 導 者

(1) 主眼 (授業の手立てとねらい)

友達同士で関わり合うことが増えた子どもたちが、くろくんにかけたい言葉やくろくんのよさを考えることを通して、くろくんの気持ちに気づき、それぞれのよさを認めることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの動き	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導 入	1. 自分の絵を描く活動を振り返る。	・赤が減っているな。 ・空を描くときに水色を使っているな。	《くれよん》 「自分のくれよんを見て、何色が減っている？その色はどんなときに使う？」	7
	【学習問題】くろくんのきもちをかんがえよう。			
展 開	2. くろくんの気持ちを考える。	・仲間外れにされて悲しい。 ・黒じゃなかったらよかったのに。 ・他の色のくれよんは一緒に遊べていいなあ。	《パワーポイント、場面絵、学習カード》 『なんでぼくってこんないろなんだろう…』と言ったとき、くろくんはどんな気持ちだったのかな？	10
	【学習課題】かなしんでいるくろくに、どんなことができるのかかんがえよう。			
	3. くろくにどんな言葉をかけたいか考える。	・くろくんは悪くないよ。 ・くろもかっこいいよ。	「みんながシャープペンのおにいさんだったら、くろくにどんな言葉をかけたい？」	8
終 末	4. くろくのよさをどう生かせるのか考える。	・人を描いてもらう。 ・車を描いてもらう。	「他のくれよんたちはくろくに謝って、一緒に絵を描くことにしました。みんなだったら、くろくんになにを描いてもらいますか？」	10
	5. 振り返りをする。	・仲間外れにされたら悲しくなるので、仲間外れをしないようにしたい。 ・仲間外れにされたりして、悲しい思いをしている人がいたら声をかけたい。	《学習カード》 「今日の授業で考えたことや感じたこと、自分の生活で『こうしたい』と思ったことを学習シートに書きましょう。」	10
	【評価 (対象)】 くろくんの気持ちを感じたり、くろくんのよさを考えたりすることができる (学習カード)。			